

平成 26 年度厚生労働省委託事業

「医療保険者等における番号制度の活用に関する調査研究」

アンケート調査の実施概要(後期高齢者医療広域連合)

厚生労働省様による番号制度対応の支援の内容や、番号制度への対応方法を検討することを目的に、医療保険者等について「業務の現況」「システムの現況」「番号制度対応に伴う影響」「導入対応の課題、要望」等を把握するためにアンケート調査を実施しております。

表. 調査の概要(後期高齢者医療広域連合)

アンケート調査概要	
調査方法	・「郵送にて実施
実施時期	2014 年 5 月 30 日～6 月 30 日*
送付数	・47
回答数/回答率	・47 (100%)
結果概要	<p>■基本情報 組合の加入者規模は、全て大規模組合(5万人以上)であり、平均は327,575人である。</p> <p>■番号制度への対応状況 番号制度への対応が最も進んでおり、組織内で勉強会等を実施し理解の共有を図っている組合、外部ベンダーなどと相談している組合がそれぞれ2割以上存在する。また、何も行っていない組合は、7%(3組合)に止まっている。</p>

※:ただし、6月30日以降にご回答いただいたものも全て集計済みです。

目次

I 保険者の基本情報.....	1
① 職員数(平成 26 年 4 月 1 日時点).....	1
② 広域連合管下の市町村数(平成 26 年 4 月 1 日時点).....	2
II 業務の状況.....	3
(1) 資格管理業務について.....	3
① 貴広域連合の被保険者数をご記入ください(平成 25 年 3 月 31 日時点).....	3
② 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)における被保険者の資格取得・喪失の人数を 区分別にご記入ください。.....	4
③ 貴広域連合で管理している加入者の資格に関する氏名・住所において、システム上で外字*を使用し ていますか。選択肢から該当するものを一つお選びください。.....	5
④ 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)における、加入者に対して貴広域連合が発行し た証明書等の情報は、何件ありましたか。それぞれ件数をご記入ください。(概数での回答可).....	6
⑤ 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)において、加入者からの手続において、添付さ せている証明書等は、年間何件くらいありましたか。それぞれの証明書について、件数をご記入ください。(概 数での回答可).....	6
(2) 給付業務について.....	7
① 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)における貴広域連合における以下の現金給付 の件数をご記入ください。.....	7
② 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)において、加入者の求めに応じて貴広域連合 が発行した以下の給付に関する給付状況の証明書の発行件数は、何件ありましたか。件数をご記入ください。	8
(3) その他.....	9
① 貴広域連合では、「医療費のお知らせ」*は、年間に何回発行していますか。また 1 回あたりの対象月数 は何カ月分にしていますか。それぞれご記入ください。.....	9
② 貴広域連合では、「医療費のお知らせ」を被保険者に対して、どのように交付していますか。選択肢から 最も多いものをお選びください。.....	10
③ 貴広域連合では被保険者に対して、「医療費のお知らせ」以外にお知らせ(特定健診のお知らせ等)を行 っていますか。選択肢から該当するものを一つお選びください。また、行っている場合には、その内容及び年 間の回数をご記入ください。「医療費のお知らせ」以外のお知らせは年間何件でしょうか。年間(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)の総件数をご記入ください。.....	10
④ 市町村や他の保険者等の外部からの電話や FAX 等による照会件数は年間何件でしょうか。照会内容の 指定はありませんので、年間(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)の総件数をご記入ください。.....	14
III. 加入者データ管理状況.....	15
① 貴広域連合で管理している加入者等の情報は何人分くらいでしょうか。加入者分及び資格喪失者分そ	

れぞれについて、おおよその件数をご記入ください(書面等も含めた5年分の件数)。	15
② 貴広域連合で管理している加入者のデータは、過去何年分を保持していますか。また、市町村内ではそのうち何年分の情報を管理していますか。それぞれご記入ください。	16
IV.情報システムの状況	19
(1) 貴広域連合の業務でのシステム、パッケージソフト等の運用状況についてお伺いします。	19
① 業務(資格管理・徴収・給付業務(以下同じ))のためのシステム、パッケージソフト等を利用できる職員の数はおよそ何人ですか。	19
② 業務のためのシステム、パッケージソフト等の利用に関し、業務や職種(職員、派遣、外部委託、パート等)によるアクセス制限は行っていますか。選択肢から該当するものを一つお選びください。	19
③ 各業務のシステム、パッケージソフト等の運用はどのようにされていますか。最も近いものを一つ、お選びください。	20
④ システムに係る費用等についてお伺いします。(※ご記入に当たっては、委託契約書やサービス利用契約書等の書面に記述されているものをご確認頂こう、お願いいたします)	22
V.番号制度への対応状況	24
① 番号制度についての貴広域連合での現時点での対応は主にどのような状況でしょうか。選択肢から該当するものを一つお選びください。	24
② 番号法の施行に伴う既存業務の変更による影響について、想定される影響もしくはご懸念等がありましたら、下記にご記入ください(任意回答、250字以内)。	25
③ 番号法の施行に伴う初期突合及び既存の加入者の番号の収集・登録による既存業務への影響について、想定される影響もしくはご懸念等がありましたら、下記にご記入ください(任意回答、250字以内)。	26
VI. ご意見・ご要望	28

I 保険者の基本情報

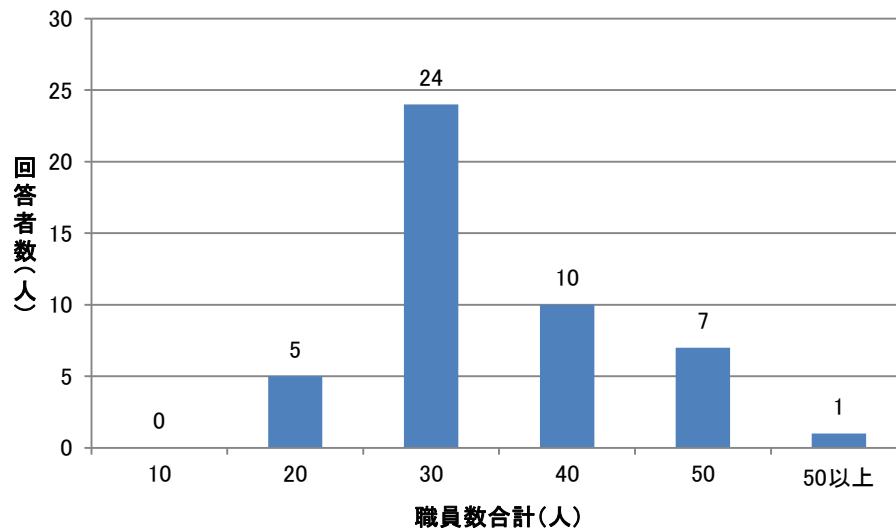
① 職員数(平成 26 年 4 月 1 日時点)

1) 常勤役員数	人
2) 非常勤役員数	人
3) 職員数	人

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 常勤役員数	37	10	11	0	0	1	0	6
2) 非常勤役員数	36	11	102	3	1	5	0	20
3) 職員数	47	0	1,308	28	26	9	14	63
職員数合計	47	0	1,421	30	28	10	18	68

◆職員数合計の分布



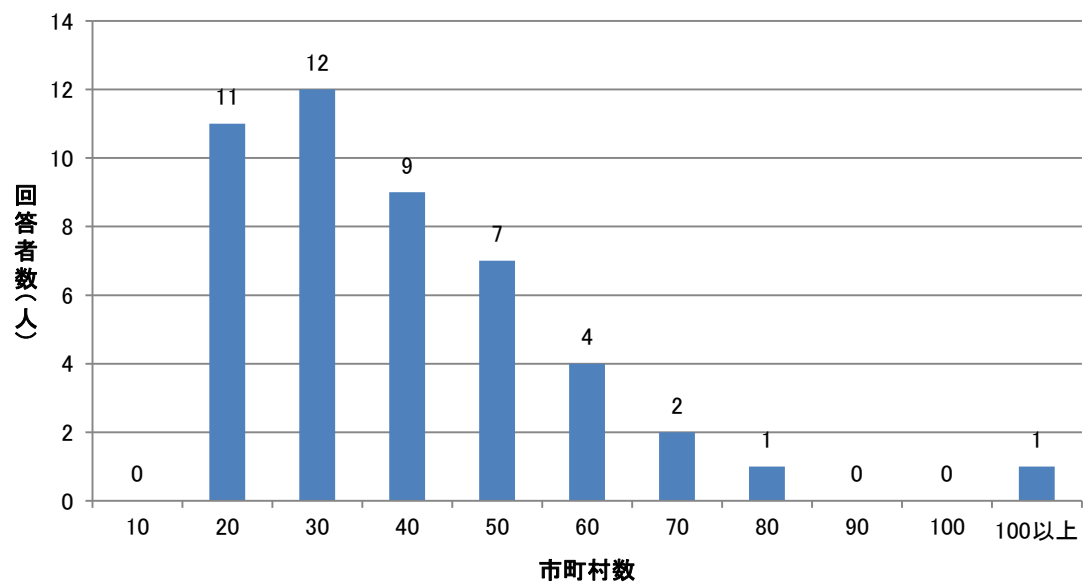
② 広域連合管下の市町村数(平成 26 年 4 月 1 日時点)

市町村

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
市町村数	47	0	1,742	37	33	25	15	179

◆市町村数の分布



II.業務の状況

(1)資格管理業務について

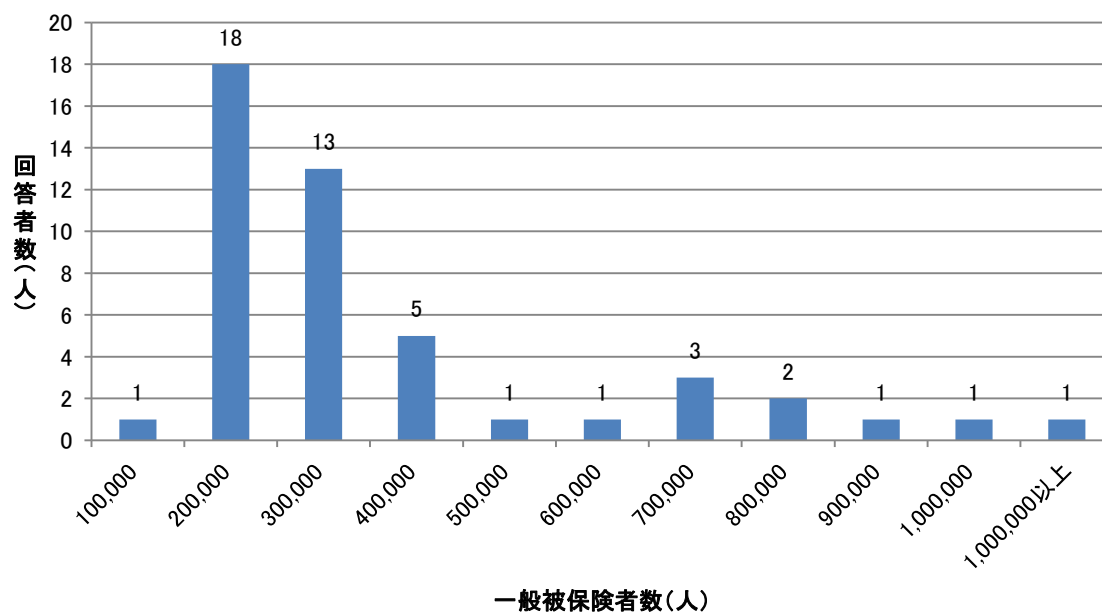
① 貴広域連合の被保険者数をご記入ください(平成 25 年 3 月 31 日時点)。

	被保険者数
1) 一般被保険者	人

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
一般被保険者(被保険者数)	47	0	15,199,400	323,391	232,659	253,999	89,410	1,287,952

◆一般被保険者数の分布



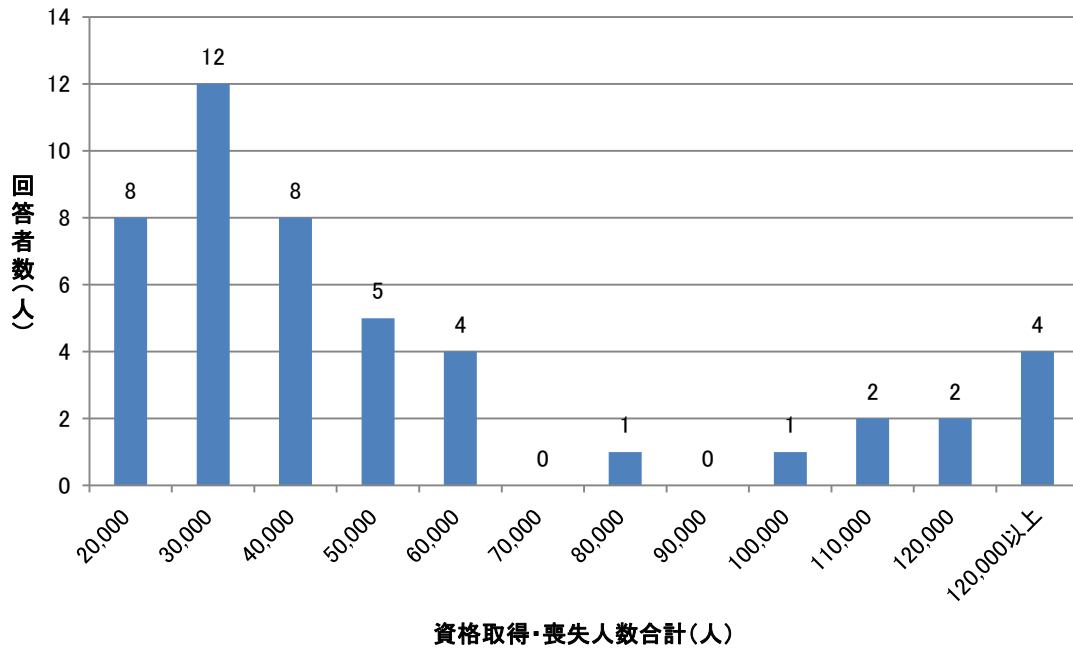
- ② 平成24年度(平成24年4月1日~平成25年3月31日)における被保険者の資格取得・喪失の人数を区分別にご記入ください。

1) 被保険者資格取得人数	年齢到達 人	転入 人	障害認定 人	適用除外要件非該当 人
2) 被保険者資格喪失人数	転出 人	死亡 人	障害非該当・障害認定取下 人	適用除外要件 人

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
被保険者資格取得人数／年齢到達	47	0	1,304,591	27,757	18,842	25,112	6,475	120,705
被保険者資格取得人数／転入	47	0	50,971	1,084	566	1,451	145	6,906
被保険者資格取得人数／障害認定	41	6	58,436	1,425	861	1,612	173	8,543
被保険者資格取得人数／適用除外要件非該当	45	2	17,696	393	179	568	27	2,710
被保険者資格喪失人数／転出	47	0	50,272	1,070	611	1,468	121	9,000
被保険者資格喪失人数／死亡	47	0	879,768	18,718	13,601	13,972	5,386	71,947
被保険者資格喪失人数／障害非該当・障害認定取下	41	6	4,103	100	37	204	4	1,287
被保険者資格喪失人数／適用除外要件	45	2	37,615	836	485	925	69	4,439
資格取得・喪失人数合計	47	0	2,403,452	51,137	35,690	43,732	12,863	216,159

◆資格取得・喪失人数合計の分布



- ③ 貴広域連合で管理している加入者の資格に関する氏名・住所において、システム上で外字*¹を使用していますか。選択肢から該当するものをお選びください。

※選択肢

ア はい

イ いいえ

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	はい	いいえ
外字の使用	47	0	47	0

¹ 外字とは、ユーザーが独自に追加・作成した文字など、規格(JIS 等)によって定められている字体以外の文字を指します。

- ④ 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)における、加入者に対して貴広域連合が発行した証明書等の情報は、何件ありましたか。それぞれ件数をご記入ください。(概数での回答可)

	1) 資格喪失証明書	2) その他の情報
被保険者の資格に関する情報	件	件

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 資格喪失証明書	36	11	485	13	1	31	0	159
2) その他の情報	35	12	2,377,965	67,942	263	311,610	0	1,805,771

- ⑤ 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)において、加入者からの手続において、添付させている証明書等は、年間何件くらいありましたか。それぞれの証明書について、件数をご記入ください。(概数での回答可)

1) 住民票	件
2)(非)課税証明書・所得証明書	件
3) 戸籍謄(抄)本	件
4) 在学証明書	件

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 住民票	37	10	0	0	0	0	0	0
2)(非)課税証明書・所得証明書	38	9	225	6	0	27	0	165
3) 戸籍謄(抄)本	38	9	12,847	338	0	1,375	0	6,500
4) 在学証明書	37	10	0	0	0	0	0	0
証明書等合計	39	8	13,072	335	0	1,358	0	6,500

(2) 給付業務について

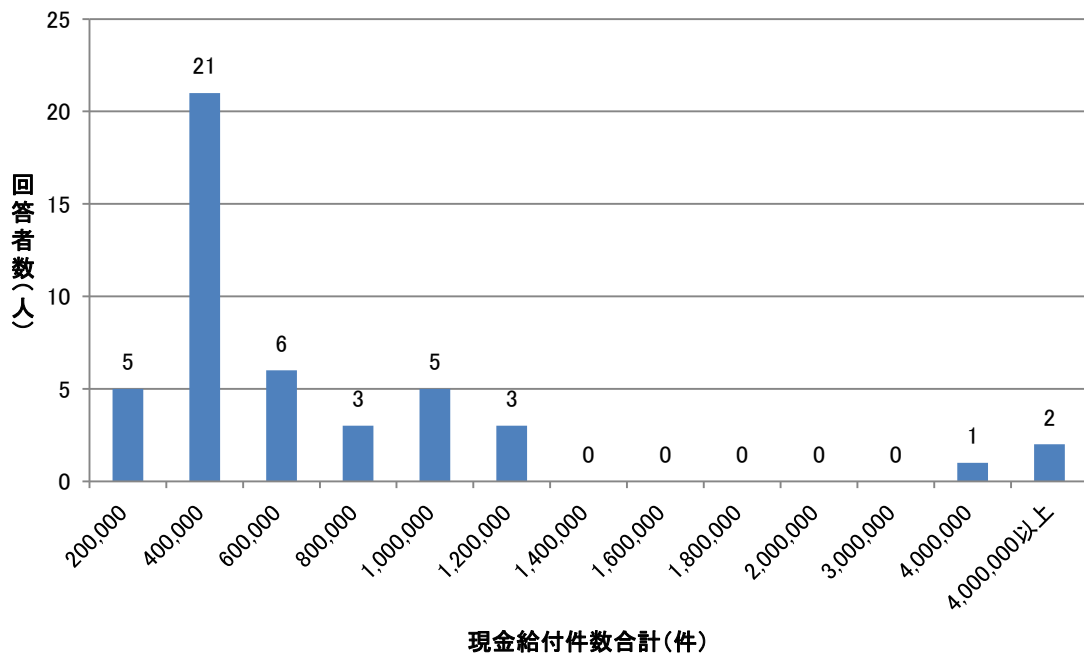
- ① 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)における貴広域連合における以下の現金給付の件数をご記入ください。

1) 入院時食事療養費	件
2) 入院時生活療養費	件
3) 保険外併用療養費	件
4) 療養費	件
5) 訪問看護療養費	件
6) 特別療養費	件
7) 移送費	件
8) 高額療養費	件
9) 高額介護合算療養費	件
10) 特定疾病	件
11) 葬祭費(埋葬費)	件
12) その他	件

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 入院時食事療養費	43	4	405,314	9,426	925	38,183	0	236,223
2) 入院時生活療養費	26	21	260	10	0	29	0	121
3) 保険外併用療養費	37	10	0	0	0	0	0	0
4) 療養費	45	2	11,216,573	249,257	92,206	638,460	2,437	3,992,369
5) 訪問看護療養費	39	8	61,896	1,587	0	3,939	0	20,956
6) 特別療養費	37	10	0	0	0	0	0	0
7) 移送費	44	3	732,932	16,658	2	109,168	0	732,517
8) 高額療養費	45	2	19,435,778	431,906	229,735	527,593	111,615	2,905,026
9) 高額介護合算療養費	46	1	776,949	16,890	10,203	15,307	3,503	66,819
10) 特定疾病	36	11	24,539	682	0	2,024	0	10,195
11) 葬祭費(埋葬費)	46	1	850,086	18,480	14,180	13,209	5,277	68,239
12) その他	37	10	5,809	157	0	387	0	1,817
現金給付件数合計	46	1	33,510,136	728,481	379,087	1,041,634	138,373	5,116,042

◆現金給付件数合計の分布



② 平成 24 年度(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)において、加入者の求めに応じて貴広域連合が発行した以下の給付に関する給付状況の証明書の発行件数は、何件ありましたか。件数をご記入ください。

1) 入院時食事療養費	件
2) 入院時生活療養費	件
3) 保険外併用療養費	件
4) 療養費	件
5) 訪問看護療養費	件
6) 特別療養費	件
7) 移送費	件
8) 高額療養費	件
9) 高額介護合算療養費	件
10) 特定疾病	件
11) 葬祭費(埋葬費)	件
12) その他	件

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 入院時食事療養費	38	9	95,320	2,508	0	15,219	0	95,084
2) 入院時生活療養費	37	10	28	1	0	5	0	28
3) 保険外併用療養費	38	9	28	1	0	4	0	28
4) 療養費	38	9	55,800	1,468	0	6,226	0	28,571
5) 訪問看護療養費	38	9	28	1	0	4	0	28
6) 特別療養費	37	10	28	1	0	5	0	28
7) 移送費	39	8	32	1	0	4	0	28
8) 高額療養費	41	6	1,506,774	36,751	0	140,831	0	684,421
9) 高額介護合算療養費	39	8	85,764	2,199	0	9,632	0	58,426
10) 特定疾病	38	9	5,983	157	0	951	0	5,943
11) 葬祭費(埋葬費)	38	9	50,295	1,324	0	6,165	0	36,241
12) その他	37	10	105	3	0	12	0	69
証明書発行件数合計	41	6	1,800,185	43,907	0	167,228	0	806,307

(3) その他

- ① 貴広域連合では、「医療費のお知らせ」*²は、年間に何回発行していますか。また1回あたりの対象月数は何カ月分にしていますか。それぞれご記入ください。

年間発行回数	回	対象月数	ヶ月
--------	---	------	----

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
年間発行回数	47	0	156	3	3	2	1	12
対象月数	47	0	243	5	4	3	1	12

*² 「医療費のお知らせ」は通常のサイクルでお知らせしているものを対象とし、加入者の個別の求めに応じて発行しているものは除いてください。

- ② 貴広域連合では、「医療費のお知らせ」を被保険者に対して、どのように交付していますか。選択肢から最も多いものをお選びください。

「エ その他」をお選びの方は具体的にお書き下さい。

※選択肢

- ア 自宅への郵送
- イ Web サービス・電子メールによる送付
- ウ 市町村を通じた送付・手交
- エ その他

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	自宅への郵送	Web サービスや電子メール等による送付	市町村を通じた送付・手交	その他
「医療費のお知らせ」交付方法	47	0	46	0	1	0

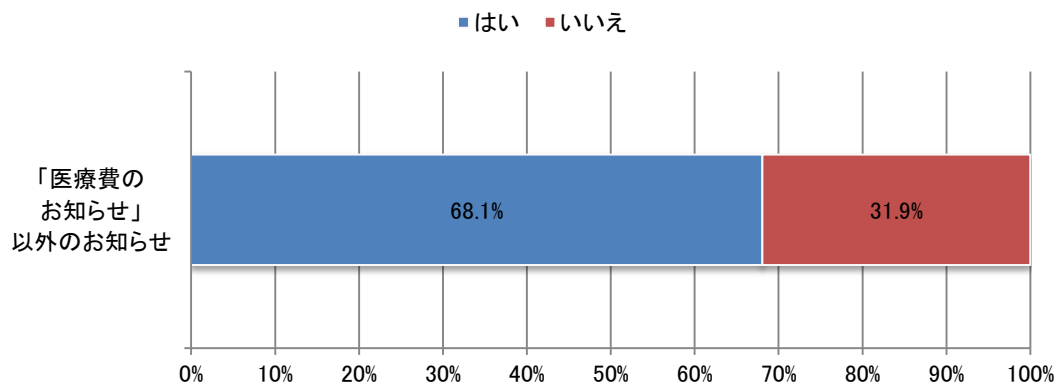
- ③ 貴広域連合では被保険者に対して、「医療費のお知らせ」以外にお知らせ(特定健診のお知らせ等)を行っていますか。選択肢から該当するものを一つお選びください。また、行っている場合には、その内容及び年間の回数をご記入ください。「医療費のお知らせ」以外のお知らせは年間何件でしょうか。年間(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)の総件数をご記入ください。

※選択肢

- ア はい
- イ いいえ

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	はい	いいえ
「医療費のお知らせ」以外のお知らせ	47	0	32	15



「ア はい」をお選びの方は、具体的な内容及び年間の回数をご記入ください。

	回
	回
	回
	回
	回

◆主な意見

	回答者数
ジェネリック医薬品差額通知	27
高額療養費支給申請のお知らせ	11
支給決定通知書	11
健康診査(特定健診)実施のお知らせ	8
受診勧奨	5

「ア はい」をお選びの方は、年間の総件数をご記入ください。

件

◆集計結果

	有効回 答者数	無回 答	合計	平均	中央値	標準偏 差	最小値	最大値
年間の総件数	32	15	10,623,650	331,989	81,456	675,704	3,550	3,379,000

貴広域連合では被保険者に対して、医療保険制度の改正のお知らせを行っていますか。行っている場合はどのような方法³でのお知らせをしていますか。選択肢から該当するものをすべてお選びください(複数回答可)。

「カ その他」をお選びの方は具体的にお書き下さい。

※選択肢

- ア 被保険者の自宅への郵送
- イ 被保険者への Web サービスや電子メール等による送付
- ウ 市町村を通じての送付・手交
- エ 広域連合のホームページによる告知
- オ 行っていない
- カ その他

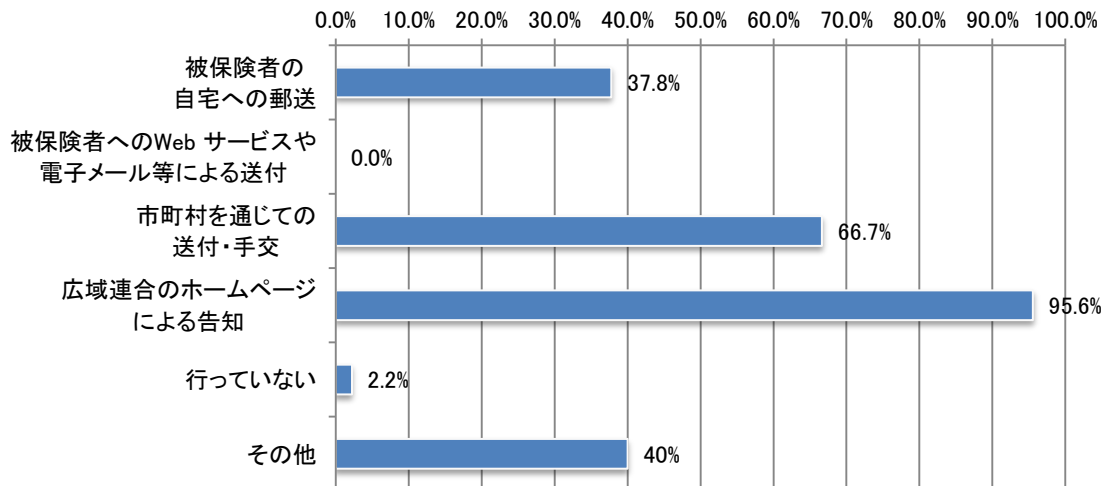
³ 保険者が加入者向けに定期的に発行している機関誌(紙)等に掲載している場合を含みます。

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	被保険者の自宅への郵送	被保険者へのWebサービスや電子メール等による送付	市町村を通じた送付・手交	広域連合のホームページによる告知	行っていない	その他
医療保険制度の改正のお知らせ方法	45	2	17	0	30	43	1	18

その他主な回答

・新聞広告 ・市町村広報紙等への掲載 ・テレビ及びラジオ(コマーシャル放送) ・ガイドブック、小冊子、広報誌等の広報媒体での周知 ・新聞折り込みチラシ など



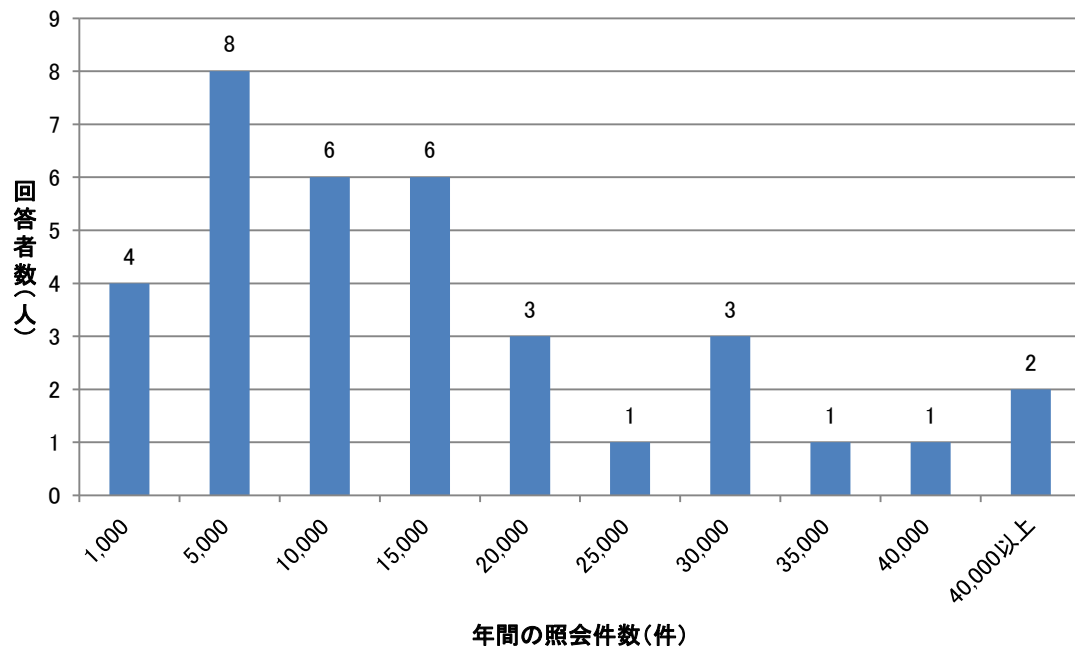
- ④ 市町村や他の保険者等の外部からの電話や FAX 等による照会件数は年間何件でしょうか。照会内容の指定はありませんので、年間(平成 24 年 4 月 1 日~平成 25 年 3 月 31 日)の総件数をご記入ください。

	件
--	---

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
年間の照会件数	35	12	496,266	14,179	8,400	13,879	600	59,000

◆年間の照会件数の分布



Ⅲ. 加入者データ管理状況

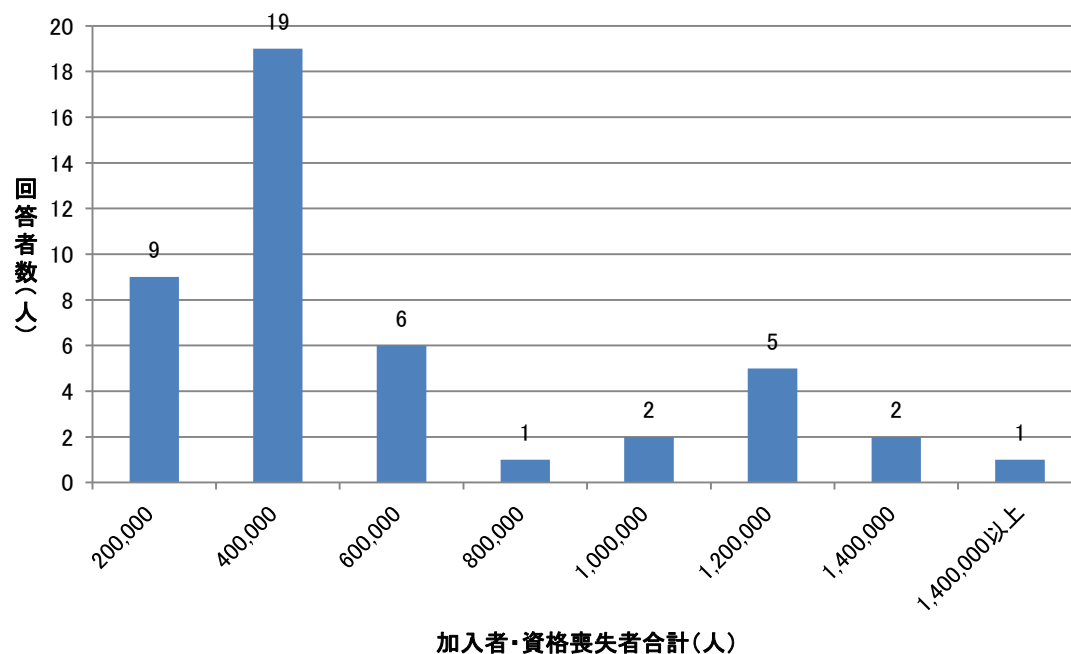
- ① 貴広域連合で管理している加入者等の情報は何人分くらいでしょうか。加入者分及び資格喪失者分それぞれについて、おおよその件数をご記入ください(書面等も含めた5年分の件数)。

1) 加入者分	人
2) 資格喪失者分	人

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1) 加入者分	45	2	17,034,473	378,544	254,120	356,516	45,318	1,895,504
2) 資格喪失者分	45	2	5,919,341	131,541	91,109	109,292	35,000	570,297
加入者・資格喪失者合計	45	2	22,953,814	510,085	323,167	461,032	84,427	2,465,801

◆加入者・資格喪失者合計の分布



- ② 貴広域連合で管理している加入者のデータは、過去何年分を保持していますか。また、市町村内ではそのうち何年分の情報を管理していますか。それぞれご記入ください。

1) 保持している資格管理に関するデータ	年分
2) うち市町村内で管理している情報	年分

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
1)保持している資格管理に関するデータ「年分」	42	5	261	6	6	1	5	8
2)うち市町村内で管理している情報「年分」	31	16	170	5	6	2	0	8

貴広域連合に提出があった以下の書面(当年度分のほか、過年度分を含む)は、通常どのように保管していますか。選択肢から該当するものをすべてお選びください。(複数回答可)

	ア	イ	ウ	エ()
1) 資格取得届				
2) 資格変更届				
3) 資格喪失届				

※選択肢

ア 事務所内で管理(施錠管理)
イ 事務所内で管理(施錠なし)
ウ 外部委託による保管・管理
エ その他

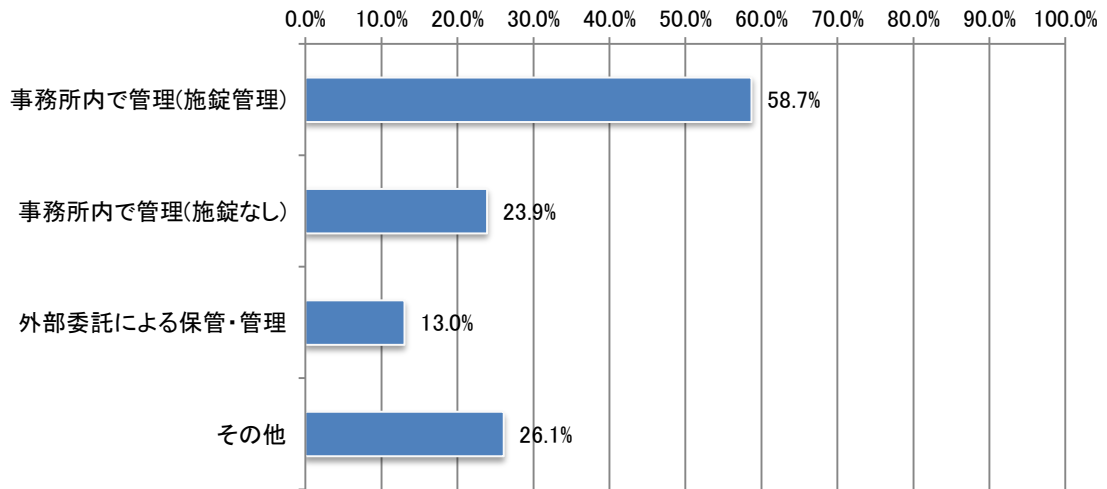
◆集計結果

	有効回答者数	無回答	事務所内で管理(施錠管理)	事務所内で管理(施錠なし)	外部委託による保管・管理	その他
1) 資格取得届	46	1	27	11	6	12
2) 資格変更届	44	3	27	10	6	11
3) 資格喪失届	45	3	27	11	6	11

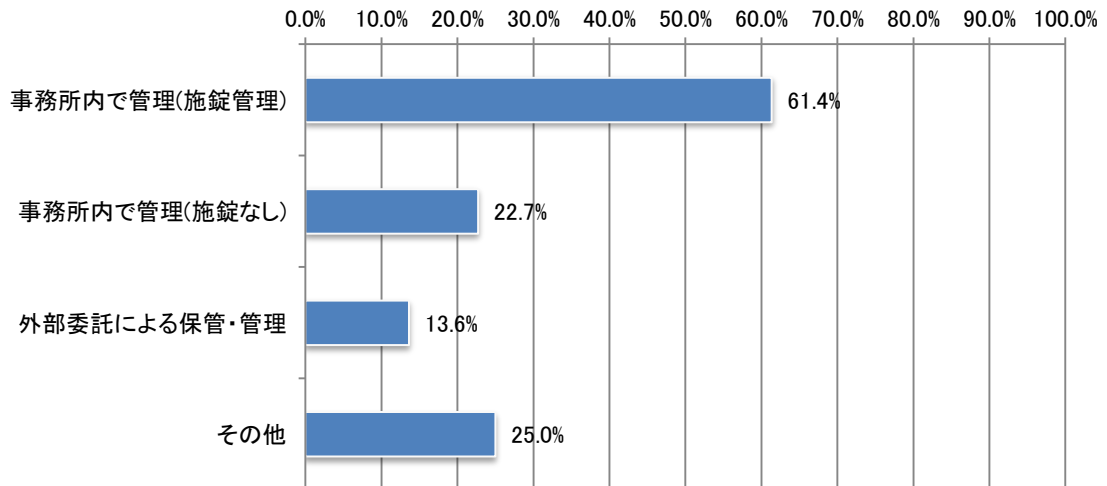
その他主な回答

・市町村で保管 ・貸倉庫で管理、施錠管理 ・外部委託し、書面をデータ化して管理 ・電子媒体に変換して保管

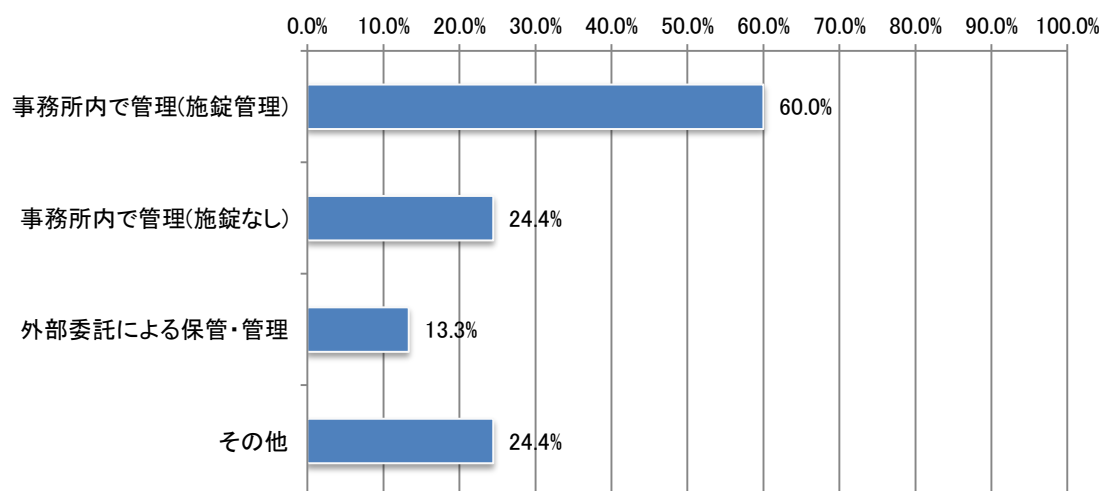
1) 資格取得届



2) 資格変更届



3) 資格喪失届



IV.情報システムの状況

(1)貴広域連合の業務でのシステム、パッケージソフト等の運用状況についてお伺いします。

- ① 業務(資格管理・徴収・給付業務(以下同じ))のためのシステム、パッケージソフト等を利用できる職員の数はおよそ何人ですか。

	人
--	---

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
システムを利用できる職員数	47	0	6,675	142	22	365	8	1,800

- ② 業務のためのシステム、パッケージソフト等の利用に関し、業務や職種(職員、派遣、外部委託、パート等)によるアクセス制限は行っていますか。選択肢から該当するものをお選びください。

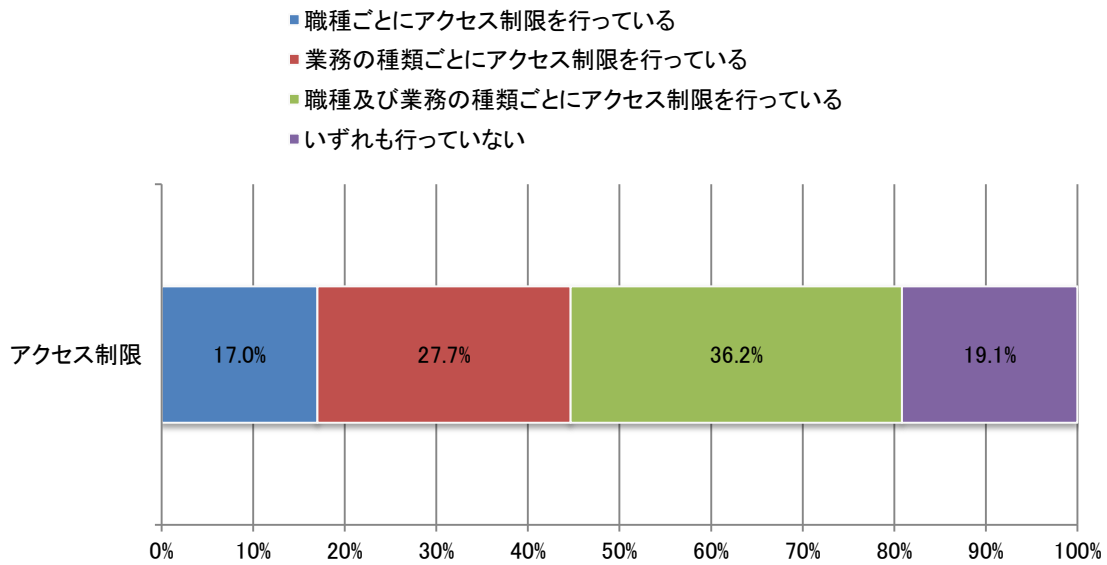
--

※選択肢

ア 職種ごとにアクセス制限を行っている イ 業務の種類ごとにアクセス制限を行っている ウ 職種及び業務の種類ごとにアクセス制限を行っている エ いずれも行っていない

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	職種ごとにアクセス制限を行っている	業務の種類ごとにアクセス制限を行っている	職種及び業務の種類ごとにアクセス制限を行っている	いずれも行っていない
アクセス制限	47	0	8	13	17	9



③ 各業務のシステム、パッケージソフト等の運用はどのようにされていますか。最も近いものを一つ、お選びください。

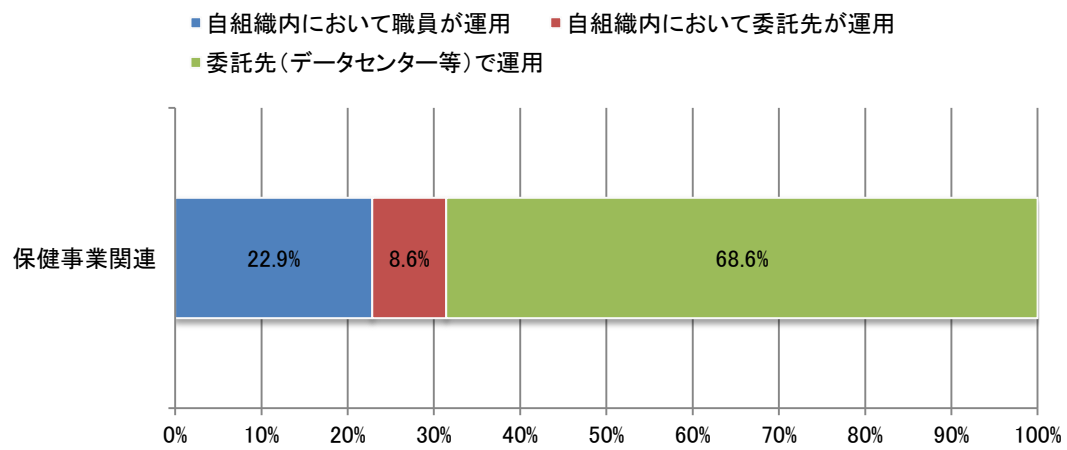
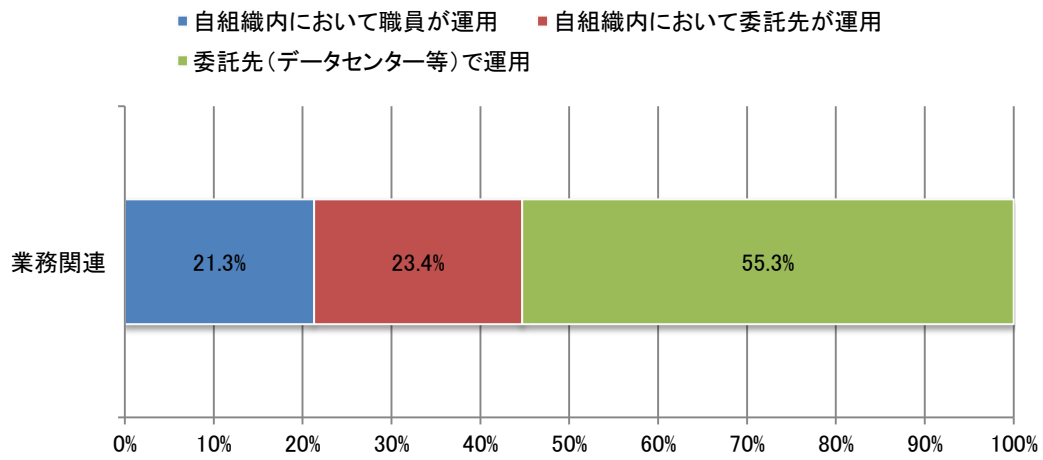
	ア	イ	ウ
1) 業務関連			
2) 保健事業関連			

※選択肢

- ア 自組織内において職員が運用
- イ 自組織内において委託先が運用
- ウ 委託先(データセンター等)で運用

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	自組織内において職員が運用	自組織内において委託先が運用	委託先(データセンター等)で運用
業務関連	47	0	10	11	26
保健事業関連	35	12	8	3	24



システムに係る費用等についてお伺いします。(※ご記入に当たっては、委託契約書やサービス利用契約書等の書面に記述されているものをご確認頂こう、お願いいたします)

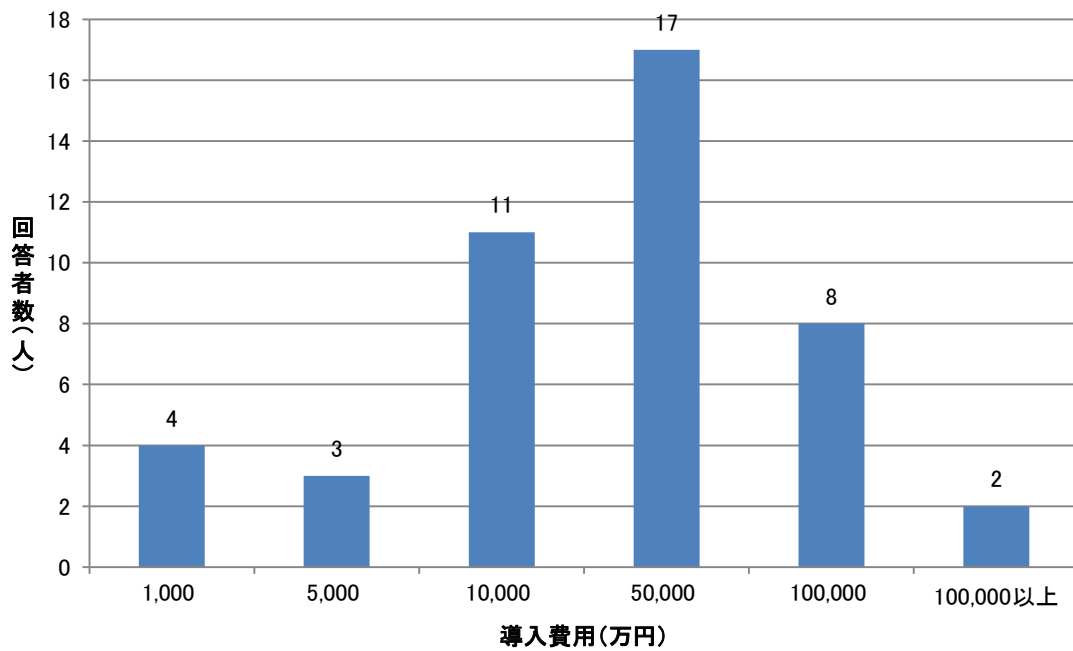
1) 貴広域連合で現在ご使用の業務システム、パッケージソフト等の導入費用について、おおよその額をご回答ください。

	万円
--	----

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
導入費用	45	2	1,339,853	29,775	18,207	32,430	3	151,839

◆導入費用の分布



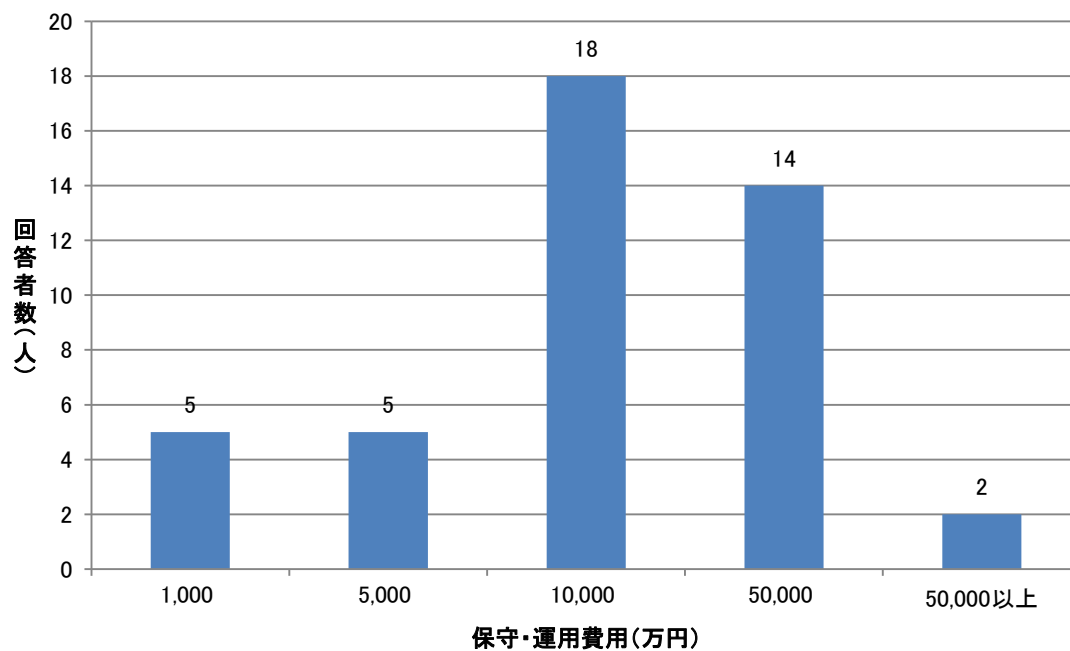
2) 貴広域連合で現在ご使用の業務システム、パッケージソフト等の年間の保守・運用費用について、おおよその額をご回答ください。

	万円
--	----

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	合計	平均	中央値	標準偏差	最小値	最大値
保守・運用費用	44	3	584,080	13,275	7,920	15,245	94	78,960

◆保守・運用費用の分布



V.番号制度への対応状況

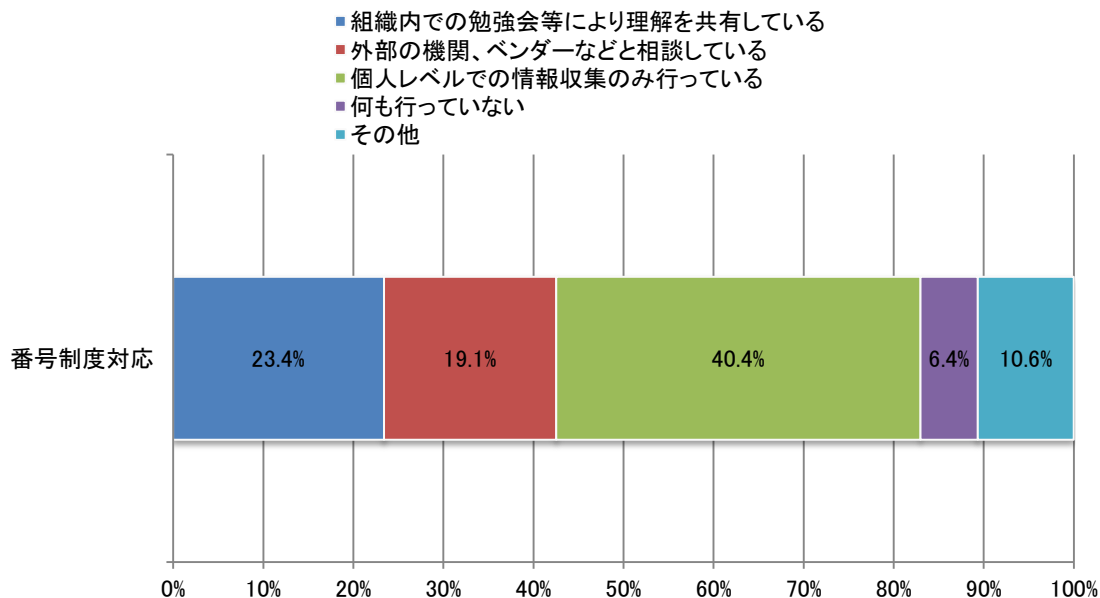
- ① 番号制度についての貴広域連合での現時点での対応は主にどのような状況でしょうか。選択肢から該当するものを一つお選びください。

※選択肢

- 組織内での勉強会等により理解を共有している
- 外部の機関、ベンダーなどと相談している
- 個人レベルでの情報収集のみ行っている
- 何も行っていない
- その他

◆集計結果

	有効回答者数	無回答	組織内での勉強会等により理解を共有している	外部の機関、ベンダーなどと相談している	個人レベルでの情報収集のみ行っている	何も行っていない	その他
番号制度対応	47	0	11	9	19	3	5



- ② 番号法の施行に伴う既存業務の変更による影響について、想定される影響もしくはご懸念等がありましたら、下記にご記入ください(任意回答、250字以内)。

カテゴリ	主なコメント
業務	<p>業務量の大幅な増大が見込まれる</p> <p>当広域連合の人員の増減にかかわるのであれば、平成29年どの人員体制に向け、市町村の人事担当課と協議が必要となるので、変更内容の提示をH28.6までに提示してもらいたい</p> <p>市町村と連携し進める業務等へ与える影響について、早急な情報提供を求める</p> <p>特別な事情により市町村に住民票を持たない人への対応など、行政全般における事務手順を示し、窓口での混乱を防ぐ必要がある</p>
財務	<p>現行システムに大幅な修正が入ることが予想されるため、費用補助をお願いしたい</p>
情報セキュリティ	<p>個人情報保護条例等について番号法と整合させるための改正について検討が必要である</p> <p>本広域連合の個人情報保護条例の改正をどのように行うか</p>
システム	<p>情報連携にタイムラグが発生するのではないか(処理スピードが現行より遅くなるケースがあるのではないか)</p> <p>市町村とのデータ連携の完全性の確保に懸念がある</p> <p>市町村とのデータ授受方式の変更により、被保険者へのサービス低下に懸念がある</p> <p>情報提供ネットワークへの接続により、市町村との既存ネットワークと二重管理になることを懸念している</p> <p>バージョンアップの検証時期が年次処理の賦課や保険証発行時期と重なるのではないかと思うが、検証環境の増設が来年度当初には必要になるのではないか</p> <p>当広域では、広域イーサネットを使用しているが、LGWANを新たに敷設する必要があるのか仮に、LGWAN上でのやり取りのみになると、市町でもそれなりの速度の回線準備が必要になることに加え、現在の回線の整理も必要になるのではないか</p> <p>標準システムが番号法に基づく情報連携を行うためには、中間サーバーとLGWANとの接続が必要であるため、ガイドラインは詳細な手順等を示して欲しい</p> <p>被保険者の管理は、被保険者番号・個人番号(市町村)・世帯番号(市町村)等で行っている</p>

	<p>が、番号法施行後は新しい個人番号と符号を新たに管理することにより市町村基幹システムと標準システムの間でデータの連携に不具合が生じる</p> <p>情報提供ネットワークで連携されている情報の種類が現段階では分からない</p>
その他	<p>現在までに提供されている情報が少ないため、影響の及ぶ範囲等について不明な点が多すぎる</p> <p>早急に、より精度の高い情報提供を望む</p> <p>医療番号制度との関係を早急に示し、無駄をなくしてほしい</p>

- ③ 番号法の施行に伴う初期突合及び既存の加入者の番号の収集・登録による既存業務への影響について、想定される影響もしくはご懸念等がありましたら、下記にご記入ください(任意回答、250字以内)。

カテゴリ	主なコメント
業務	<p>突合エラーが出た場合の事務量がどれぐらい発生するか懸念している</p> <p>作業の概要がわからないため、既存業務への影響について想定していない</p> <p>初期突合等の事前確認作業に十分な時間をかけるとともに、市町村が統一的手法で確認した情報を広域連合に提供するなど、各自治体及び広域連合での役割分担を明確にすべきだと考える。また、予期せぬ事が発生した場合など、従来の業務が滞る恐れがある</p> <p>被保険者から個人番号を届け出てもらおう方法では、全員を把握するのは非常に困難である</p>
財務	<p>条例等の改正、住民に対する周知、システム改修などの経費が負担になると懸念している</p>
情報セキュリティ	<p>・既存の被保険者の個人番号を収集・登録する際には、市町村と広域連合がそれぞれ別に収集・登録すると、不整合が発生する可能性があるため、市町村が取得した個人番号を広域連合に提供するという方法が良いのではないか</p> <p>・加入者の番号の収集・登録作業の具体的作業が不明であるので、想定することができない</p>

システム	<p>加入者番号の収集・登録する際、既存のサーバーに新たに個人番号と符合を保持しなければならないため、既存のサーバーの改修が必要となる</p> <p>収集対象は被保険者だけでなく、被保険者が属する世帯員の個人番号も必要と考える(情報連携開始後の住民税情報の取得が必要)が、世帯員については適当な宛名番号システムに存在しない</p> <p>システム改修において、標準システム(国保連合会)と各市町のシステム、さらに情報提供ネットワークシステムの3つのシステムとの情報連携が想定される。それぞれのシステム改修時期が異なるため、広域連合のシステムをいつの段階で改修すべきか分からない。また改修に伴う予算措置が来年度以降あるかも分からない</p>
スケジュール	<p>突合等に多くの期間を要すると想定されることから、作業並びに検証作業に十分な期間を確保できるか懸念される</p> <p>現状では、既存の情報との紐付けをどのような範囲で、どれくらいの期間がかかるか、分からない</p>
その他	<p>番号法施行後は個人番号を含む情報提供・配信を行う必要があると考える(番号法に基づく情報連携を行う上で、個人番号に紐付けて情報管理しないと突合キーが異なるもの(例えば被保険者番号)で取得しても再度、被保険者番号—個人番号での突合を行わなければならない非効率)が、当該連携は別表第1及び第2に規定する事務に含まれないと考えられ、別途条例で定めなければならないと考えるがどうか</p> <p>個人番号の初期突合に関しては、広域連合の構成区市町村において取得した個人番号を提供していただくことにより収集が可能になるよう、法令の整備をしていただきたい</p>

VI. ご意見・ご要望

番号制度の対応にあたって、厚生労働省による支援に対するご意見等があれば

ご記入下さい(任意回答、400字以内)。

カテゴリ	主なコメント
業務	<p>事業費の交付は、手続を複雑にせず、現場の職員に事務負担をかけることなく対応いただきたい</p> <p>番号制度に関する業務・システムの構築に当たっては、住民サービスの向上や業務の効率化のみならず、災害時の迅速な対応等も鑑み、全国の後期高齢者医療広域連合間の相互協力が円滑に進められるよう、統一性に配慮された仕様での調整をお願いしたい</p> <p>郵送でやり取りしている所得照会状をはじめ、電話でやり取りしている情報も連携する情報の中に含めていただきたい</p>
財務	<p>番号制度導入に伴い、広域連合では作業過多となり、高額な委託費用が発生することが予想されるため、安全かつ十分な対応がとれるよう、要する経費についてご負担をお願いしたい</p> <p>番号制度導入に伴い機器の追加や更新の必要がある場合、広域側に設置する機器(通信機器等)に対しても全額補助をお願いしたい</p> <p>番号制度では情報提供ネットワークシステムと既存システムを接続するために、LGWAN等の導入が必要であり、番号制度導入に伴い現行使用している回線に変更が生じる場合、財政面での支援をお願いしたい</p> <p>早急に今後の作業内容やスケジュールを明確にするとともに、各自治体等で要した経費については、その全額を国において負担していただきますようお願いしたい</p>
情報セキュリティ	<p>特定個人情報保護評価の第三者点検についても、ほぼ同等の業務を行っている47広域連合がそれぞれの個人情報保護審議会等により個別に自ら行うことが妥当なのかどうか、統一して行うことはできないのか整理いただきたい</p>

システム	<p>当広域では標準システムにカスタマイズをかける予定であるため、カスタマイズ作業が実施できるよう、標準システムの仕様確定を早急をお願いしたい</p> <p>各都道府県の後期高齢者医療広域連合においては、国民健康保険中央会が開発する後期高齢者医療広域連合電算システム(標準システム)を導入し、運用をおこなっているため、番号制度への対応に当たっては、標準システムの改修スケジュールや仕様等の把握が最も必要である</p>
スケジュール	<p>医療保険者における番号制度導入にあたっては、例規改正、特定個人情報保護評価、システム整備等補助金申請等、どのように対応していくのか情報が少なく不明な点が多いので、具体的なスケジュールを明確にして欲しい</p>
その他	<p>医療費の審査並びに適正化のため、以下の情報が照会可能となるよう要望する</p> <ul style="list-style-type: none"> - レセプト点検における加算額等の確認に必要な、介護施設への入所・退所状況 - 介護保険における生活機能回復訓練と医療用マッサージの重複を確認するための、介護保険の利用状況 - 介護保険施設と医療における、投薬の重複や投薬期間確認のための、介護施設への入所状況や利用状況 <p>条例改正、システム変更、機器の導入等 多岐にわたる影響が懸念されるため、速やかな資料提供及び、説明会の開催(広域連合向け、ベンダー向け)をお願いしたい</p> <p>専用の問合せ窓口の開設や、FAQの提示、積極的な情報提供をお願いしたい</p> <p>後期高齢者医療広域連合に特化した指示指導を今後期待する</p> <p>番号制度による医療保険制度の制度改正等については、できるだけ早急に説明をお願いしたい</p>

以上